

妊婦、医師間コミュニケーションプラットフォーム 及びクラウド型胎児心拍計・子宮収縮計デバイスの開発

◇ 会社設立の経緯

周産期遠隔医療を推進するため、より細やかなケアやモニタリングが必要である。さらに、離島やへき地、発展途上国などの医師不足の実態を踏まえシステムの開発を決めた。

◇ 事業・技術・製品について

- ・ 妊婦・医師・助産師間健康管理コミュニケーションプラットフォーム
- ・ クラウド型胎児心拍計・子宮収縮計「プチCTG」
- ・ プチCTGについては、香川大学 原 量宏 元教授、竹内 康人 元教授 の指導の下開発を推進。現在は、海外での実証評価を進める。

◇ 現状と今後

- ・ 国内の薬事認証を取得、海外での薬事取得を目指し臨床評価中
- ・ 課題： 販路開拓および資金調達
- ・ 展望： 年内に国内ローンチ。3年で2500システム、売り上げで13億円を目指す。新モデルを開発し、東南アジアやアフリカでの展開も進めている。



【代表者】 尾形 優子

【設 立】 2015年 7月

【資本金】 59,566,850円

【売上高】 非公開

【住 所】 〒761-0301 香川県高松市林町2217番地44 ネクスト香川304

【連絡窓口】

TEL : 087-813-7362

URL : <https://melody.international>